

2018年11月28日

～マルハニチロ「今年の食生活に関する調査 2018」～

マルハニチロ株式会社 (<https://www.maruha-nichiro.co.jp/>) (所在地: 東京都江東区豊洲 3-2-20 代表取締役社長 伊藤 滋) は、2018年10月25日～10月27日の3日間で、全国の15歳～59歳の男女に対し、「今年の食生活に関する調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効回答サンプルを集計しました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)

== 食生活の実態と意識 ==

「ほぼ毎日朝食を食べる」7割、「ほぼ毎日夕食を自宅で食べる」7割半
同居家族がいる人の約4割が「家族揃っての朝食はない」と回答
同居家族がいる人の3割半が「家族揃っての夕食はほぼ毎日」と回答

食生活の変化 「朝食の頻度が増えた」約7割、「自宅で夕食を食べる頻度が増えた」約7割
同居家族がいる人の約6割が「家族揃っての朝食の頻度が減った」と回答

外食頻度は減少傾向 「外食の頻度が減った」約6割
肉食や魚食の頻度は増加傾向 「肉食の頻度が増えた」6割、「魚食の頻度が増えた」半数超

「家庭の食事で冷凍食品を活用している」30代の約6割

魚は厳選して購入したい? こだわりを持っている食材1位は「魚」

食に関する意識・行動 食事では量重視? 味重視? 「味を重視する」が64%で多数派
好きなものを食べるのは最初? 最後? 「最後に食べる」が61%で多数派
料理の腕前に自信がある? ない? 「自信がない」が68%で多数派

== 今年の食生活 ==

今年の食生活に対する評価 「満足」78%、北陸・甲信越では「満足」85%

“今年の顔(魚)” 今年最もよく食べた魚 1位「サケ」、2位「サバ」

“今年の福魚” 今年最も幸せにしてくれた魚 男性の1位は「マグロ」、女性の1位は「サケ」
“流行魚大賞” 今年最も話題になった魚 1位は秋の味覚「サンマ」、2位は缶詰が大ブーム「サバ」

“インスタ映え抜群”と話題 「ルビーチョコレートを食べてみたい」4割超

今年の外食 最高額の平均は1人あたり6,384円

おせちにかかけたい金額 平均は1人あたり5,626円

今年のクリスマスディナーにかかけたい金額 平均は1人あたり4,923円

== パートナーへの好感度がダウンすること ==

食事中に愛が冷める? 「食べ方が汚い」「くちゃくちゃ食べる」「ずっとスマホ」で好感度ダダ下がり
おいしいものを食べてもリアクションがない人に、女性の約半数がガッカリ

== 出世魚のイメージに合う芸能人 ==

今年一番の出世魚芸人は「ひよこりはんさん」

今年一番の出世魚俳優は「田中圭さん」、今年一番の出世魚女優は「永野芽郁さん」

今年一番の出世魚スポーツ選手は「大坂なおみさん」

「今年の食生活に関する調査 2018」 調査結果

== 食生活の実態と意識 ==

- ◆「ほぼ毎日朝食を食べる」7割、「ほぼ毎日夕食を自宅で食べる」7割半
- ◆同居家族がいる人の約4割が「家族揃っての朝食はない」と回答
- ◆同居家族がいる人の3割半が「家族揃っての夕食はほぼ毎日」と回答

全国の15歳～59歳の男女1,000名(全回答者)に、普段の食生活について聞きました。

まず、全回答者(1,000名)に、「朝食を食べる頻度」を聞いたところ、「ほぼ毎日」が70.4%となりました。一方、「まったくない」という人は7.1%でした。

同居家族がいる人(843名)には、「家族揃って朝食を食べる頻度」も聞いたところ、「まったくない」が37.5%で最多回答となりました。【図1】

同様に、夕食について聞いたところ、「自宅で夕食を食べる頻度」では、「ほぼ毎日」が73.6%となりました。

同居家族がいる人(843名)に、「家族揃って自宅で夕食を食べる頻度」を聞いたところ、「ほぼ毎日」が35.2%で最多回答になりました。【図2】

次に、全回答者(1,000名)に、「外食をする頻度」を聞いたところ、「ほぼ毎日」が2.4%、「週に4～5日」が2.5%、「週に2～3日」が9.0%、「週に1日」が18.0%となり、合計した『週に1日以上(計)』は31.9%となりました。【図3】

また、肉や魚を食べる頻度を聞いたところ、「肉を食べる頻度」では、「週に2～3日」が39.5%で最多回答となり、「魚を食べる頻度」では、「週に2～3日」が48.6%で最多回答となりました。【図4】

- ◆食生活の変化 「朝食の頻度が増えた」約7割、「自宅で夕食を食べる頻度が増えた」約7割
- ◆同居家族がいる人の約6割が「家族揃っての朝食の頻度が減った」と回答
- ◆外食頻度は減少傾向 「外食の頻度が減った」約6割
- ◆肉食や魚食の頻度は増加傾向 「肉食の頻度が増えた」6割、「魚食の頻度が増えた」半数超

では、今年の食生活は、昨年と比べてどのように変化したのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、食生活に関する昨年からの変化を聞いたところ、「朝食を食べる頻度」では、『増えた(計)』(「増えた」「やや増えた」の合計、以下同じ)は67.3%、『減った(計)』(「減った」「やや減った」の合計、以下同じ)は32.7%となりました。この1年間で、朝食を食べる頻度が増えた人が約7割となりました。

「家族揃って朝食を食べる頻度」では、『増えた(計)』は同居家族がいる人(843名)の37.2%、『減った(計)』は62.8%となりました。【図5】

「自宅で夕食を食べる頻度」では、『増えた(計)』は71.8%、『減った(計)』は28.2%となりました。

「家族揃って自宅で夕食を食べる頻度」では、『増えた(計)』は同居家族がいる人(843名)の54.4%、『減った(計)』は45.6%となりました。【図6】

「外食をする頻度」では、『増えた(計)』は38.4%、『減った(計)』は61.6%となりました。外食の頻度は減少傾向のようです。【図7】

また、「肉を食べる頻度」では『増えた(計)』は59.6%、「魚を食べる頻度」では『増えた(計)』は53.6%となりました。肉食の頻度や魚食の頻度はどちらも増加傾向のようです。【図8】

◆「家庭の食事で冷凍食品を活用している」30代の約6割**◆魚は厳選して購入したい？ こだわりを持っている食材1位は「魚」**

全回答者(1,000名)に、自身の家庭で、食事にどのようなものを利用しているか聞いたところ、「冷凍食品」(51.8%)が最も多く、次いで、「惣菜」(42.8%)、「レトルト食品」(39.4%)、「インスタント食品」(38.2%)となりました。

世代別にみると、30代では「冷凍食品」(57.5%)や「チルド食品」(38.0%)が他の世代よりも高くなりました。品質を保ったまま、比較的長期間保存できる冷凍食品やチルド食品を食生活に取り入れている人は、子育て世代に多いようです。【図9】

また、こだわりを持っている食材を聞いたところ、「魚」(23.4%)が最も多く、次いで、「牛肉」(20.5%)、「鶏肉」「野菜」(ともに19.5%)、「豚肉」(19.2%)となりました。魚は厳選して購入しているという人が多いようです。【図10】

◆食に関する意識・行動 食事では量重視？味重視？「味を重視する」が64%で多数派**◆好きなものを食べるのは最初？最後？「最後に食べる」が61%で多数派****◆料理の腕前に自信がある？ない？「自信がない」が68%で多数派**

全回答者(1,000名)に、食に関する意識・行動について、選択肢を2つ提示し、どちらにあてはまるか聞きました。

まず、食事で重視することについて聞いたところ、《【P】ボリュームを重視する【Q】味を重視する》では、『ボリュームを重視する(計)』が36.0%、『味を重視する(計)』が64.0%で、味を重視する人が多数派となりました。【図11】

次に、“いい食事”とは《【P】健康によい食事【Q】おいしい食事》のどちらだと思うか聞いたところ、『健康によい食事(計)』が40.9%、『おいしい食事(計)』が59.1%となりました。【図12】

好きなものを食べる順序について聞いたところ、《【P】最初に食べる【Q】最後に食べる》では、『最初に食べる(計)』が39.5%、『最後に食べる(計)』が60.5%となり、“好きなものはとっておく”派が優勢となりました。【図13】

また、自分の料理の腕前について聞いたところ、《【P】自信がある【Q】自信がない》では、『自信がある(計)』が32.5%、『自信がない(計)』が67.5%となりました。【図14】

冷凍食品や惣菜の食べ方について聞いたところ、《【P】アレンジをすることが多い【Q】そのまま食べることが多い》では、『アレンジをすることが多い(計)』が28.5%、『そのまま食べることが多い(計)』が71.5%で、ひと手間加えることなく食べる人が多数派となりました。【図15】

==今年の食生活==**◆今年の食生活に対する評価「満足」78%、北陸・甲信越では「満足」85%**

全回答者(1,000名)に、今年の食生活に対する評価について聞きました。

今年の自身の食生活に満足しているか聞いたところ、『満足(計)』(「とても満足」「どちらかといえば満足」の合計、以下同じ)は78.2%、『不満(計)』(「とても不満」「どちらかといえば不満」の合計、以下同じ)は21.8%となりました。大半の人が、今年の食生活に満足しているようです。

世代別にみると、『満足(計)』は10代(85.5%)が最も高く、40代(72.5%)が最も低くなりました。

地域別にみると、今年の食事に満足している人の割合が最も高かったのは北陸・甲信越(85.0%)でした。【図16】

- ◆“今年の顔(魚)” 今年最もよく食べた魚 1位「サケ」、2位「サバ」
- ◆“今年の福魚” 今年最も幸せにしてくれた魚 男性の1位は「マグロ」、女性の1位は「サケ」
- ◆“流行魚大賞” 今年最も話題になった魚 1位は秋の味覚「サンマ」、2位は缶詰が大ブーム「サバ」

こだわりを持っている食材で「魚」が1位となりましたが、よく食べた魚や幸せにしてくれた魚、話題になった魚を聞きました。

全回答者(1,000名)に、今年、最もよく食べた魚を聞いたところ、1位「サケ」(282件)、2位「サバ」(158件)、3位「サンマ」(116件)、4位「マグロ」(79件)、5位「アジ」(63件)となりました。年間を通して店頭に並び、塩焼きやフライなど、さまざまな献立で活躍するサケがトップとなりました。【図17】

次に、今年、最も幸せにしてくれた魚を聞いたところ、1位「サケ」(157件)、2位「マグロ」(134件)、3位「サンマ」(95件)、4位「サバ」(67件)、5位「タイ」(50件)となりました。

男女別にみると、男性の1位は「マグロ」(77件)、女性の1位は「サケ」(101件)でした。男性と女性で、大好きな魚に違いがあるようです。【図18】

また、今年、自身のまわりで最も話題になった魚を聞いたところ、1位「サンマ」(222件)、2位「サバ」(94件)、3位「マグロ」(82件)、4位「サケ」(67件)、5位「ノグロ」(41件)となりました。昨年は不漁でしたが、今年は水揚げ量が復調傾向のサンマがダントツで、缶詰が大人気となったサバが2位という結果となりました。【図19】

◆“インスタ映え抜群”と話題 「ルビーチョコレートを食べてみたい」4割超

今年はさまざまな食べ物が SNS などで話題を呼びました。今年ブームになった食べ物について、全回答者(1,000名)に喫食経験や喫食意向を聞きました。

「食べた」と回答した人の割合をみると、《レインボーフード(虹色になっているスイーツや料理)》は 2.9%、《ルビーチョコレート(ルビーカカオ豆を使用した“第4のチョコレート”といわれるチョコレート)》は 4.3%、《ラクレットチーズ(かたまりを火で温めながらとろけたところを食べるチーズ)》は 10.7%、《うにく(「うに」と「肉」の両方を使った料理)》は 4.2%、《しびれ料理(山椒や花椒を使った、食べると舌にしびれる刺激がある料理)》は 12.0%となりました。レインボーフードやルビーチョコレートはインスタ映え抜群の食べ物として話題となりましたが、実際に食べた経験のある人は少ないようです。

また、「食べていないが、食べたいと思う」と回答した人の割合をみると、《レインボーフード》は 17.9%、《ルビーチョコレート》は 42.6%、《ラクレットチーズ》は 50.5%、《うにく》は 31.1%、《しびれ料理》は 21.8%となりました。ルビーチョコレートを食べたという人はわずかだったものの、食べたいと思う人は4割を超えました。【図20】

- ◆今年の外出 最高額の平均は1人あたり6,384円
- ◆おせちにかける金額 平均は1人あたり5,626円
- ◆今年のクリスマスディナーにかける金額 平均は1人あたり4,923円

続いて、今年食事にかける金額や、これからかけたいと思う金額について聞きました。

まず、今年外出にお金をかけた人(891名)に、今年の外食で最も高かった金額を聞いたところ、「3千円～5千円未満」(24.5%)や「5千円～1万円未満」(24.0%)に回答が集まり、平均は6,384円となりました。【図21】

次に、来年のおせち料理にお金をかけたい(または、かけてほしい)人(709名)に、かけたいと思う金額を聞いたところ、「3千円～5千円未満」(20.5%)や「5千円～1万円未満」(19.5%)に回答が集まり、平均は5,626円となりました。【図22】

また、今年のクリスマスのディナーにお金をかけたい(または、かけてほしい)人(819名)に、かけたいと思う金額を聞いたところ、「3千円～5千円未満」(22.0%)や「5千円～1万円未満」(21.5%)に回答が集まり、平均は4,923円となりました。【図23】

自身の次の誕生日を祝うディナーにかけたい(または、かけてほしい)人(783名)に、かけたいと思う金額を聞いたところ、「3千円～5千円未満」(24.6%)や「2千円～3千円未満」(21.1%)に回答が集まり、平均は4,631円となりました。【図24】

==パートナーへの好感度がダウンすること==

◆食事中に愛が冷める? 「食べ方が汚い」「くちゃくちゃ食べる」「ずっとスマホ」で好感度ダダ下がり

◆おいしいものを食べてもリアクションがない人に、女性の約半数がガッカリ

全回答者(1,000名)に、パートナー(恋人・配偶者)と食事をするシーンで、パートナーがやっていたら(パートナーへの)好感度がダウンすると思うことを聞いたところ、「食べ方が汚い」(66.4%)が最も多く、次いで、「くちゃくちゃ音をたてながら食べる」(60.1%)、「食事中にずっとスマホをいじる」(49.0%)、「好き嫌いが激しい」(44.5%)、「口をちゃんと閉じずに咀嚼する(噛む)」(43.1%)となりました。食べ方の汚さや音など、マナーの悪さに幻滅してしまう人が多いようです。

男女別にみると、「くちゃくちゃ音をたてながら食べる」(男性46.8%、女性73.4%)や「口をちゃんと閉じずに咀嚼する(噛む)」(男性31.6%、女性54.6%)、「おいしいものを食べてもリアクションがない」(男性23.4%、女性47.4%)では女性のほうが20ポイント以上高くなりました。マナーの悪い食べ方をしていたり、せっかくおいしい食事をしていてもノーリアクションだったりするような相手にガッカリという人は女性に多いようです。【図25】

==出世魚のイメージに合う芸能人==

◆今年一番の出世魚芸人は「ひよっこりはんさん」

◆今年一番の出世魚俳優は「田中圭さん」、今年一番の出世魚女優は「永野芽郁さん」

◆今年一番の出世魚スポーツ選手は「大坂なおみさん」

最後に、全回答者(1,000名)に、「出世魚」のイメージに合う有名人を聞きました。

まず、「今年一番の出世魚芸人(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げたお笑い芸人)」を聞いたところ、1位「ひよっこりはんさん」(156件)、2位「みやぞんさん」(70件)、3位「千鳥」(46件)、4位「くっきーさん」(30件)、5位「ブルゾンちえみさん」(22件)となりました。子どもから大人までに大人気だったひよっこりはんさんがダントツとなったほか、24時間テレビのマラソンランナーを務めたみやぞんさんが2位にランクインしました。【図26】

「今年一番の出世魚俳優(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げた男性俳優)」を聞いたところ、1位「田中圭さん」(81件)、2位「竹内涼真さん」(72件)、3位「菅田将暉さん」(39件)、4位「高橋一生さん」(35件)、5位「吉沢亮さん」(30件)となりました。ドラマ『おっさんずラブ』での役柄が話題になった田中圭さんが1位となりました。【図27】

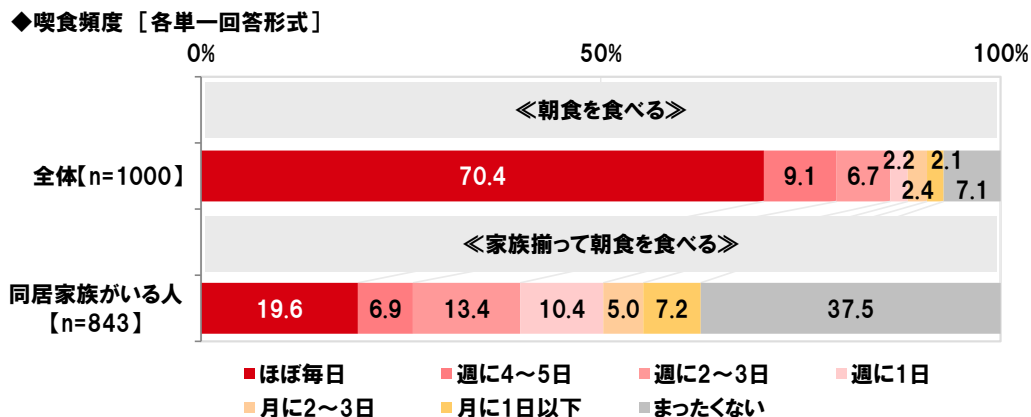
「今年一番の出世魚女優(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げた女優)」を聞いたところ、1位「永野芽郁さん」(39件)、2位「新垣結衣さん」(37件)、3位「浜辺美波さん」(34件)、4位「吉岡里帆さん」(32件)、5位「波瑠

さん」(30 件)となりました。NHK 連続テレビ小説で主演を務めた永野芽郁さんを挙げた人が多い結果となりました。
【図 28】

また、《今年一番の出世魚スポーツ選手(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げたスポーツ選手)》を聞いたところ、1 位「大坂なおみさん」(195 件)、2 位「大谷翔平さん」(137 件)、3 位「吉田輝星さん」(24 件)、4 位「羽生結弦さん」(22 件)、5 位「張本智和さん」(20 件)となりました。日本人初の全米オープン優勝を成し遂げた「大坂なおみさん」がトップとなりました。【図 29】

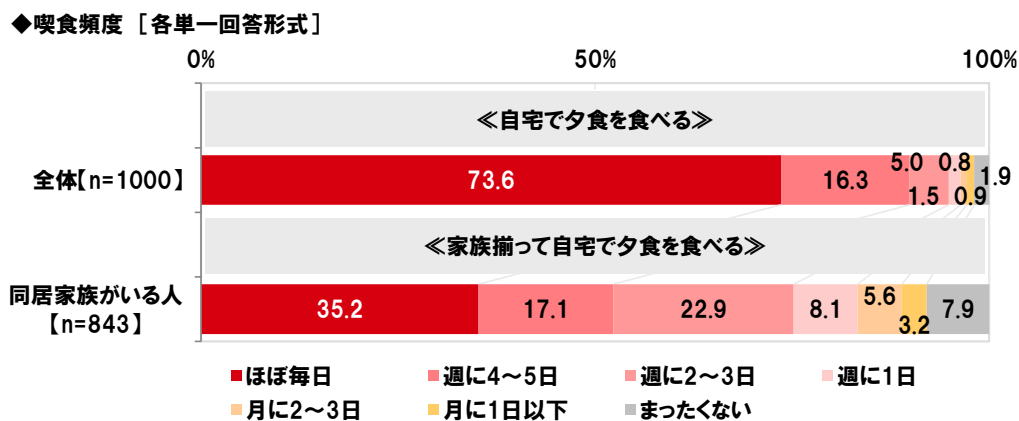
「今年の食生活に関する調査 2018」 グラフ集

【図 1】



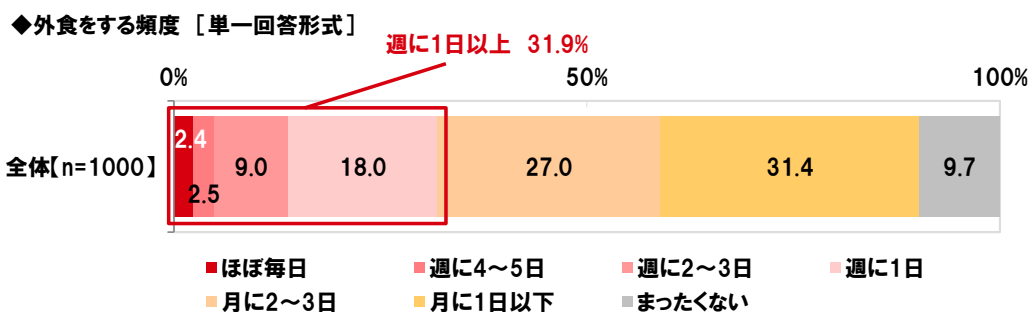
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 2】



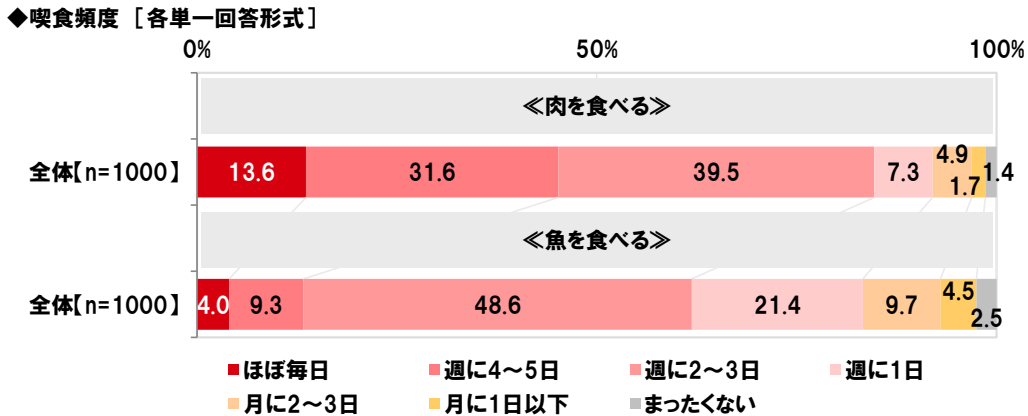
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 3】



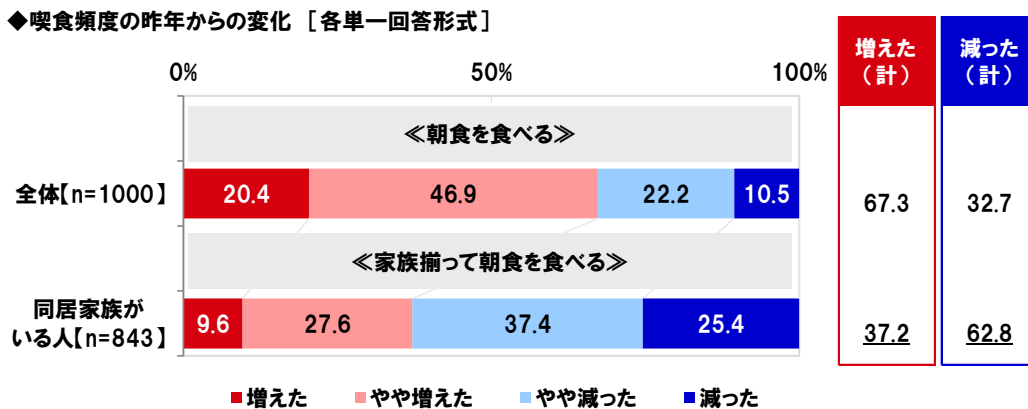
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 4】



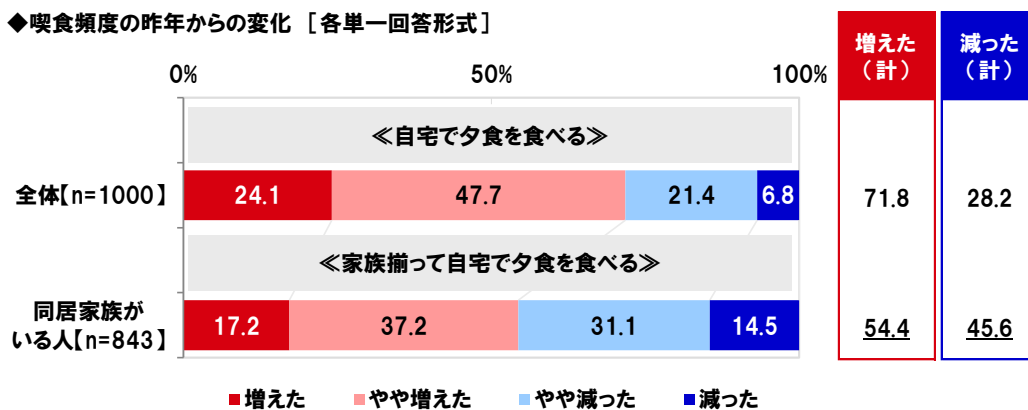
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 5】



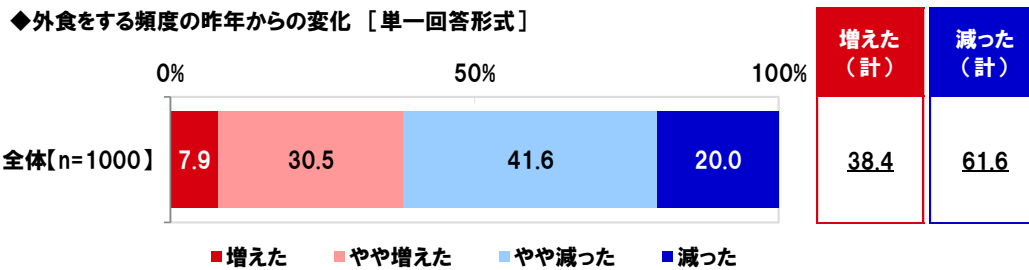
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 6】



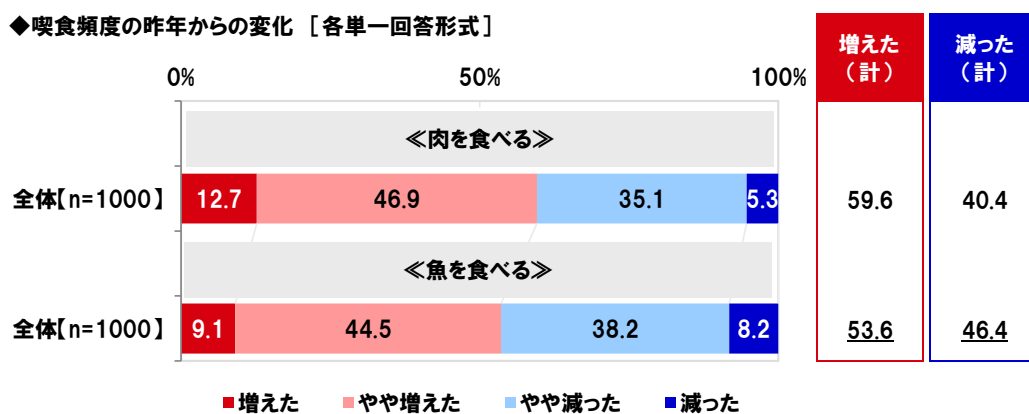
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 7】



※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

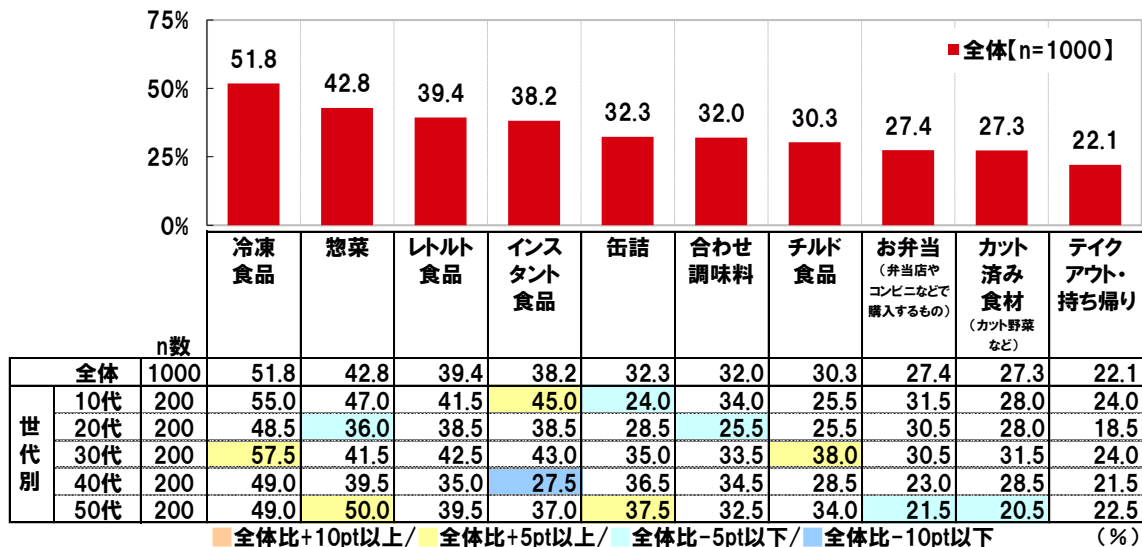
【図 8】



※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

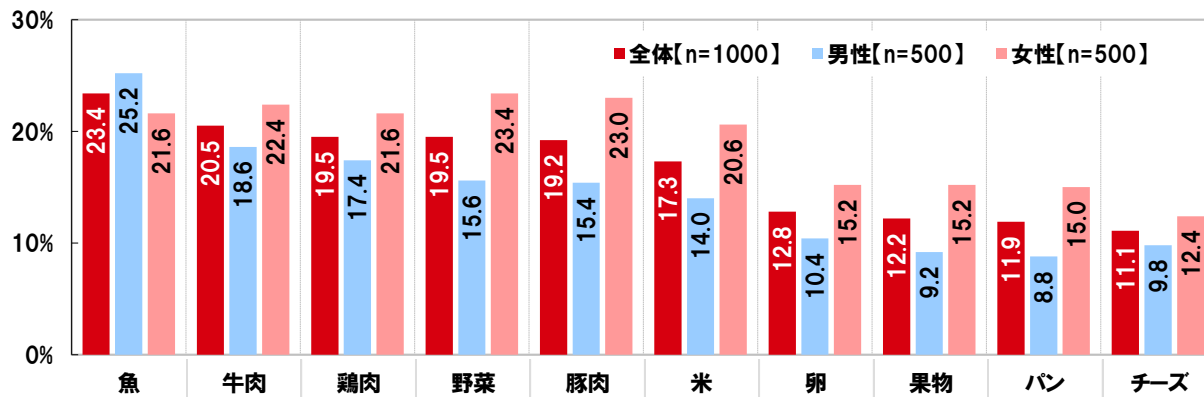
【図 9】

◆自身の家庭で、食事に活用しているもの [複数回答形式] ※上位10位までを表示

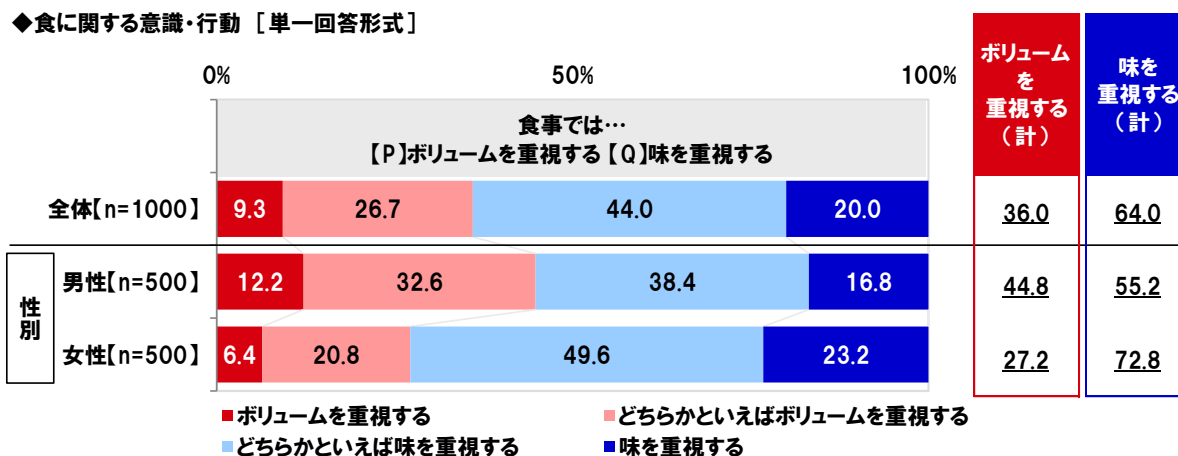


【図 10】

◆こだわりを持っている食材 [複数回答形式] ※上位10位までを表示

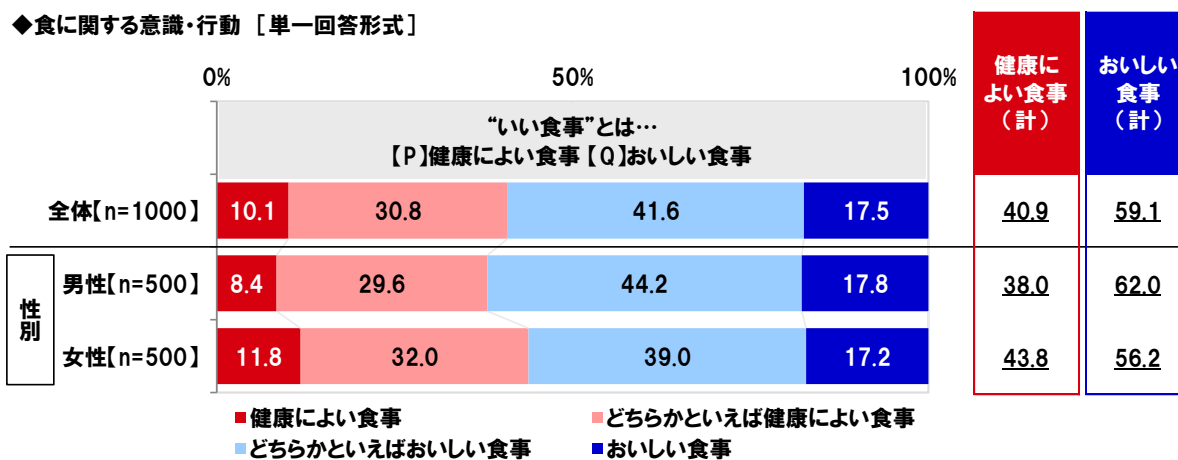


【図 11】



※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

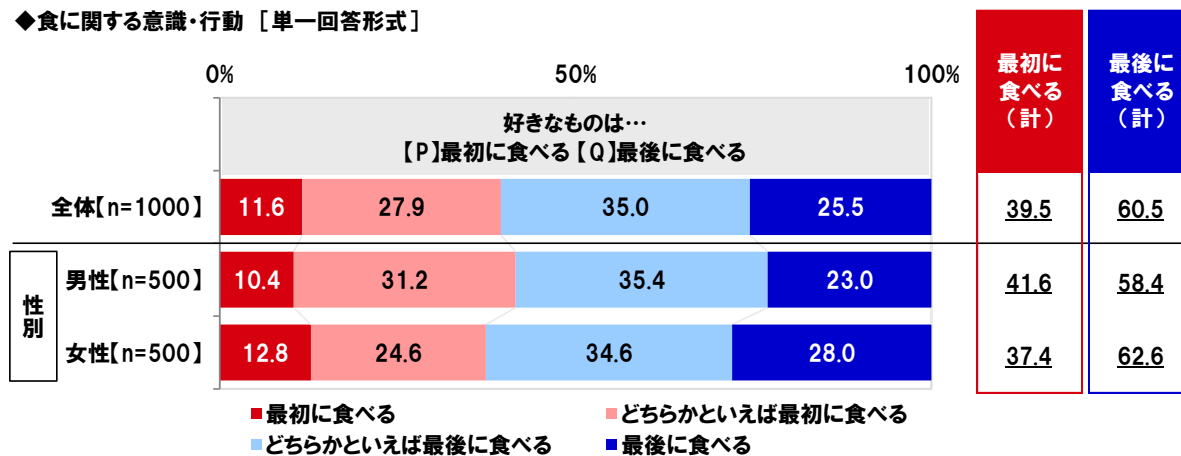
【図 12】



※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

【図 13】

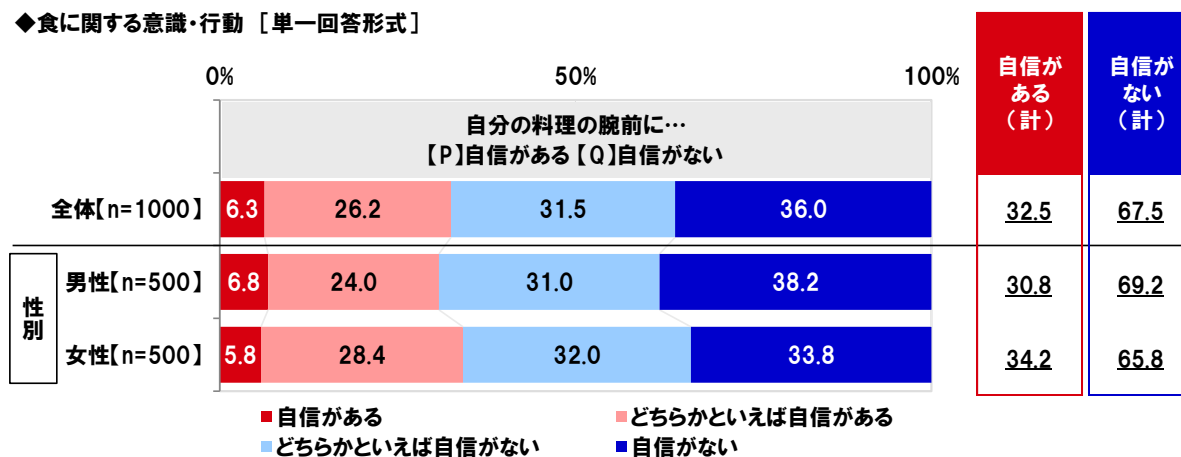
◆食に関する意識・行動 [単一回答形式]



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 14】

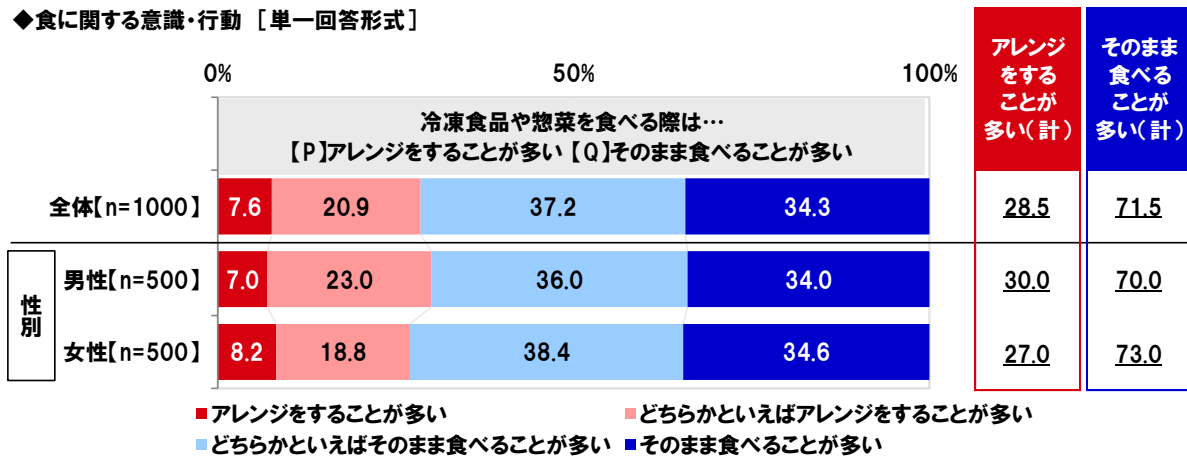
◆食に関する意識・行動 [単一回答形式]



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 15】

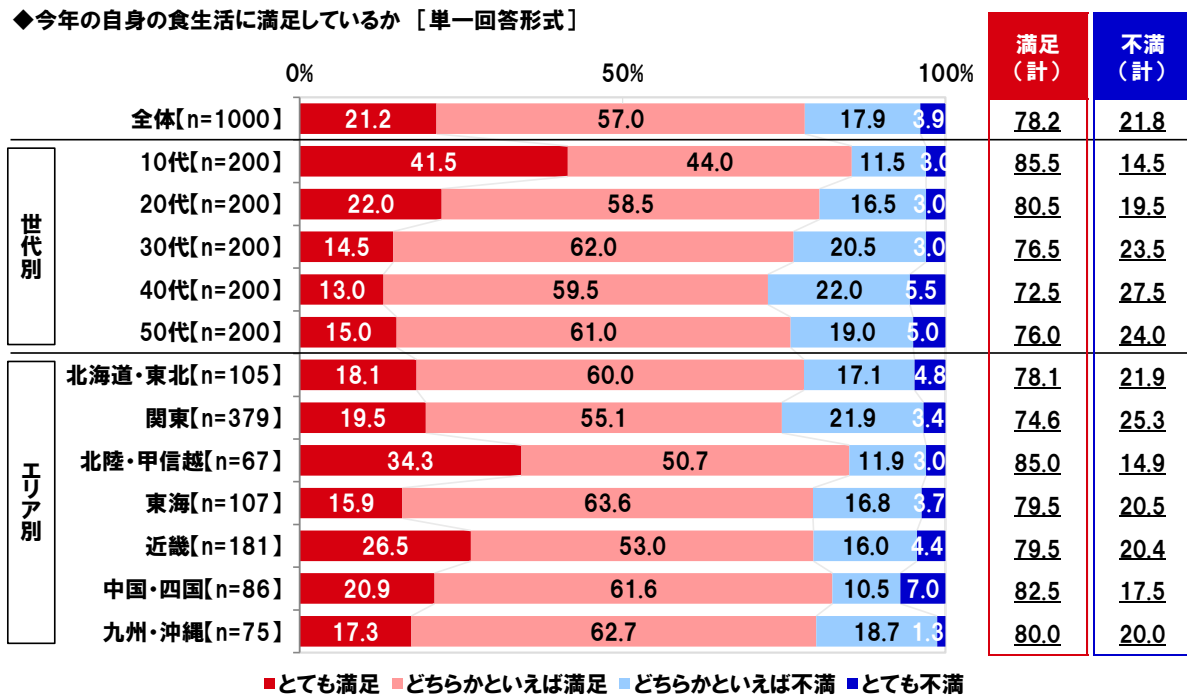
◆食に関する意識・行動 [単一回答形式]



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 16】

◆今年の自身の食生活に満足しているか [単一回答形式]



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 17】

◆今年、最もよく食べた魚(最も頻繁に食べた魚) [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	サケ	282
2位	サバ	158
3位	サンマ	116
4位	マグロ	79
5位	アジ	63
6位	ホッケ	28
7位	ブリ	22
8位	カツオ	19
9位	ハマチ	12
10位	サワラ	9
	タイ	9

【図 18】

◆今年、最も幸せにしてくれた魚 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

男性[n=500]

女性[n=500]

		件数			件数			件数
1位	サケ	157	1位	マグロ	77	1位	サケ	101
2位	マグロ	134	2位	サケ	56	2位	マグロ	57
3位	サンマ	95	3位	サンマ	39	3位	サンマ	56
4位	サバ	67	4位	サバ	30	4位	サバ	37
5位	タイ	50		タイ	30	5位	タイ	20
6位	ブリ	33	6位	アジ	19	6位	ブリ	19
7位	アジ	26	7位	ブリ	14	7位	ホッケ	14
8位	ホッケ	25	8位	ウナギ	12	8位	タラ	11
9位	ウナギ	18	9位	ホッケ	11	9位	アジ / ハマチ カツオ / フグ / ドグロ	各7
10位	タラ	16	10位	カツオ	8			

【図 19】

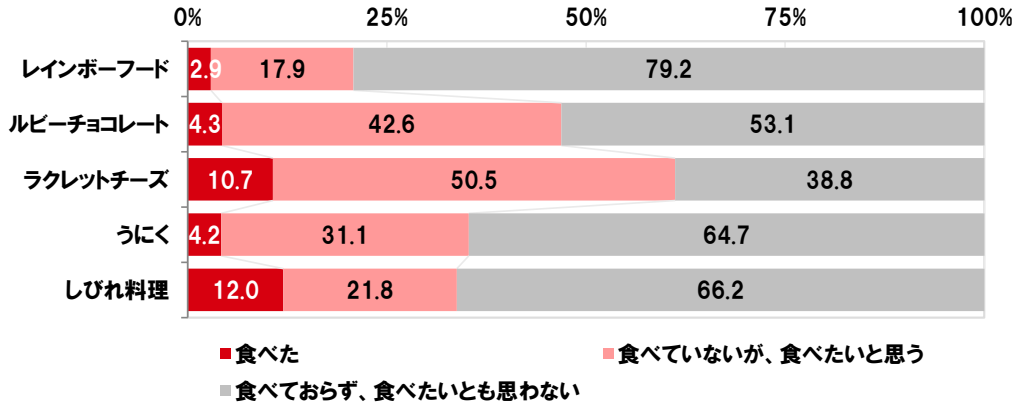
◆今年、自身のまわりで最も話題になった魚 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	サンマ	222
2位	サバ	94
3位	マグロ	82
4位	サケ	67
5位	ドグロ	41
6位	ウナギ	25
7位	タイ	21
8位	ブリ	18
9位	カツオ	17
10位	アジ	14

【図 20】

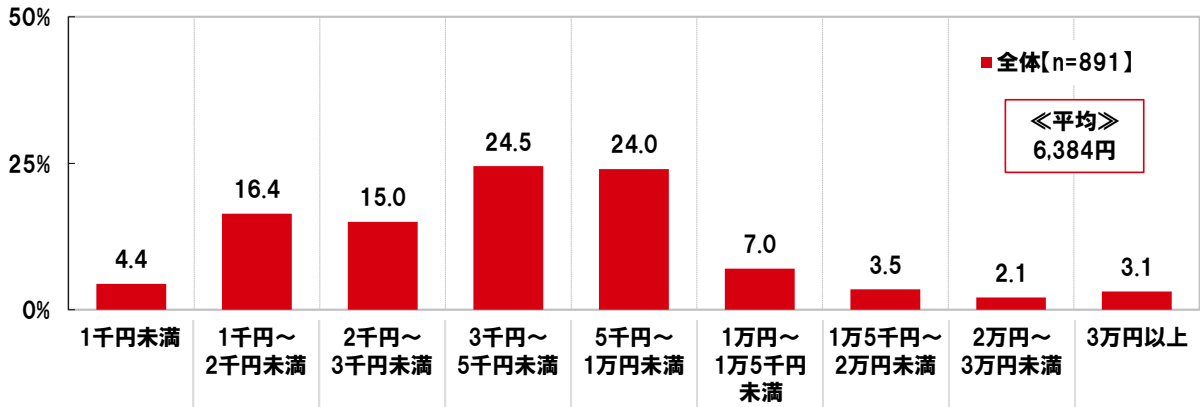
◆以下のものを、今年食べたか [各単一回答形式]
全体[n=1000]



※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

【図 21】

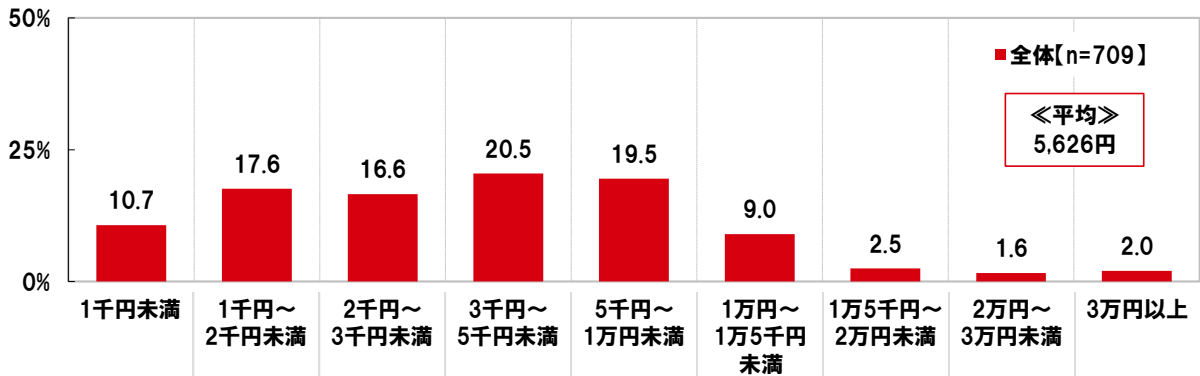
◆今年した外食で最も高かったときの金額(1人あたり) [単一回答形式] 対象:今年外食にお金をかけた人



【図 22】

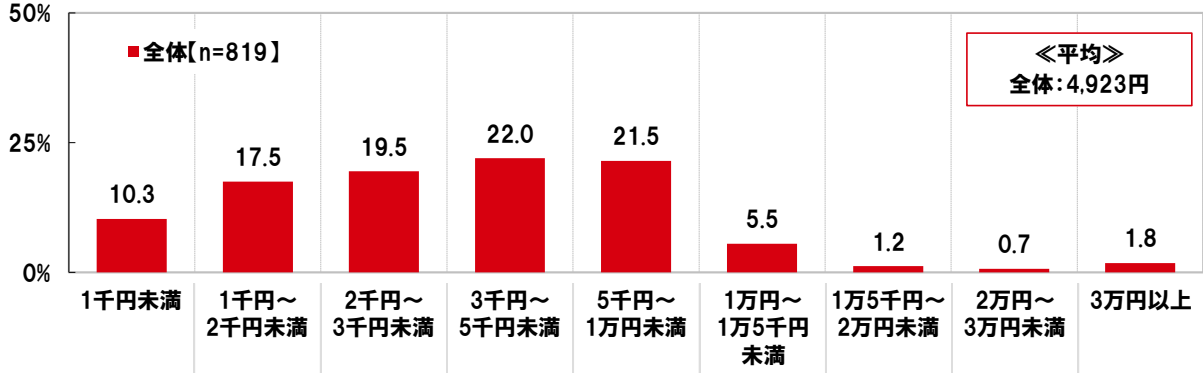
◆来年のおせち料理にかけたい(または、かけてほしい)金額(1人あたり) [単一回答形式]

対象:来年のおせち料理にお金をかけたい(または、かけてほしい)人



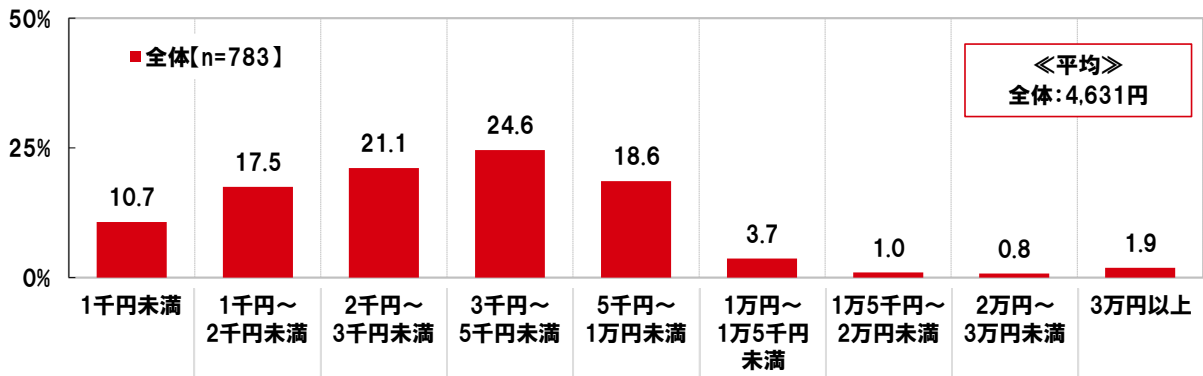
【図 23】

◆今年のクリスマスのディナーにかけたい(または、かけてほしい)金額(1人あたり) [単一回答形式]
 対象:今年のクリスマスのディナーにお金をかけたい(または、かけてほしい)人



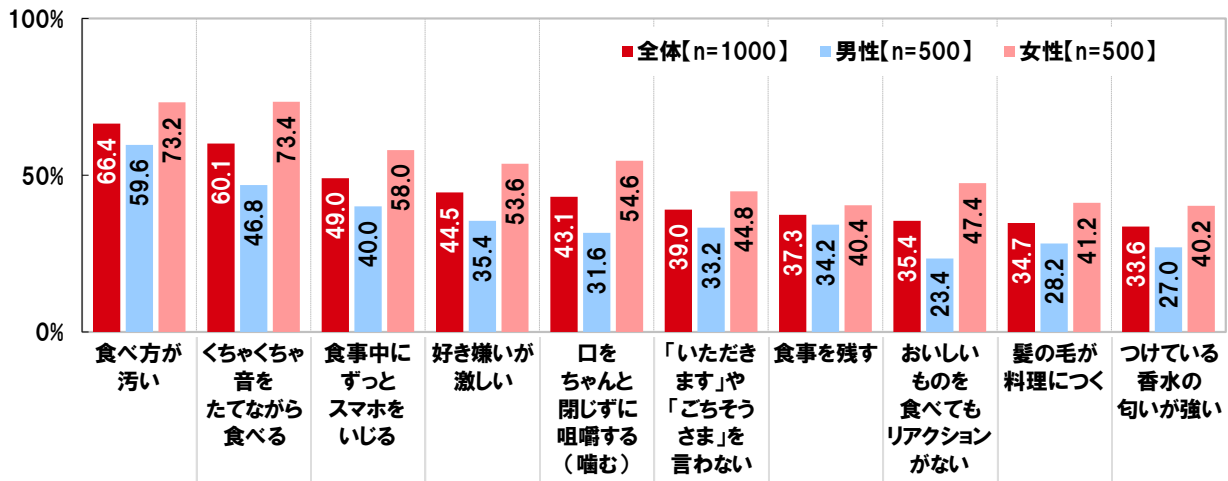
【図 24】

◆自身の次の誕生日を祝うディナーにかけたい(または、かけてほしい)金額(1人あたり) [単一回答形式]
 対象:自身の次の誕生日を祝うディナーにお金をかけたい(または、かけてほしい)人



【図 25】

◆パートナー(恋人・配偶者)と食事をするシーンで、パートナーがやっていたら(パートナーへの)好感度がダウンすると思うこと [複数回答形式] ※上位10位までを表示



【図 26】

◆今年一番の出世魚芸人

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げたお笑い芸人)

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	ひょっこりはん	156
2位	みやぞん	70
3位	千鳥	46
4位	くっきー	30
5位	ブルゾンちえみ	22
6位	サンドウィッチマン	17
	ハナコ	17
8位	ガンバレルーヤ	16
9位	ゆりやんレトリィバァ	10
10位	チョコレートプラネット	9
	和牛	9

【図 27】

◆今年一番の出世魚俳優

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げた男性俳優)

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	田中圭	81
2位	竹内涼真	72
3位	菅田将暉	39
4位	高橋一生	35
5位	吉沢亮	30
6位	ムロツヨシ	23
7位	山崎賢人	22
	志尊淳	22
9位	佐藤健	19
10位	中村倫也	18
	福士蒼汰	18

【図 28】

◆今年一番の出世魚女優

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げた女優)

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	永野芽郁	39
2位	新垣結衣	37
3位	浜辺美波	34
4位	吉岡里帆	32
5位	波瑠	30
6位	川栄李奈	25
7位	有村架純	24
8位	広瀬すず	23
9位	橋本環奈	22
	今田美桜	22
	土屋太鳳	22

【図 29】

◆今年一番の出世魚スポーツ選手

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げたスポーツ選手)

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	大坂なおみ	195
2位	大谷翔平	137
3位	吉田輝星	24
4位	羽生結弦	22
5位	張本智和	20
6位	岡本和真	16
7位	堂安律	11
8位	宇野昌磨	9
	錦織圭	9
10位	清宮幸太郎	8
	池江璃花子	8

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 今年の食生活に関する調査2018
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
全国の15歳～59歳の男女
- ◆調査期間 : 2018年10月25日～10月27日の3日間
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル

	10代	20代	30代	40代	50代	計
男性	100s	100s	100s	100s	100s	500s
女性	100s	100s	100s	100s	100s	500s

- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社
(調査協力会社 : ネットエイジア株式会社 担当: 吉田)

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「マルハニチロ調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

マルハニチロ株式会社
TEL : 03-6833-0826
Eメール : koho@maruha-nichiro.co.jp
受付時間 : 9時00分～16時00分(月～金)

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 伊藤 滋
設立 : 1943年3月31日
(2014年4月にマルハニチロ株式会社に社名変更)
所在地 : 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロントビル
業務内容 : 漁業、養殖、水産物の輸出入・加工・販売、
冷凍食品・レトルト食品・缶詰・練り製品・化成品・飲料の製造・加工・販売、
食肉・飼料原料の輸入、食肉製造・加工・販売

会社および商品の詳細は <https://www.maruha-nichiro.co.jp/> をご覧ください。